

# 「高校生ビジネスプラン・グランプリ応募前学習用としての 知財オンデマンド教材例～開発教材と受講者の反応～」

○陳内 秀樹（山口大学 知的財産センター）

## 1. はじめに

本報は、高校生向けの知財オンデマンド教材に関するものである。高校生ビジネスプラン・グランプリ<sup>1</sup>に挑戦しようとする高校生やその指導の先生方を主たるターゲットとして制作した動画教材だが、(独)工業所有権情報・研修館(INPIT)が提供する知財に関するeラーニングサイトIP ePlat<sup>2</sup>にて、「初めての方これからの方・若年層向け」として広く継続的に公開されたことにより、年間4000件を超えて利用されるコンテンツとなった。その内容と受講者反応を報告する。

## 2. 実施概要

### (1) 高校生ビジネスプラン・グランプリの概要と本オンデマンド教材が対応を目指す課題

まずはじめに本コンテンツについて簡単にまとめる。2013年度から始まった高校生向けのビジネスプランの発表会であり、後援に複数の省庁が名を連ねる公共性が高いものである。書面審査とプレゼン発表からなり、高等学校の「総合的な探究の時間」の成果発表の場としても活用され応募は増加傾向にあり、2024年度第12回開催では5,151件(536校)を数える。

審査項目として4つ(「商品・サービスの内容」、「顧客」、「必要な経営資源」、「収支計画」<sup>3</sup>)が示されているが、知的財産の観点では触れられておらず審査における重要度は高くはない。他方、高校生の知的財産との関わりは近年急拡大している。スマートフォンを通じた著作物へのアクセス、SNSでの発信、フリマアプリ等のCtoCビジネスの一般化により、日常生活において知財の知識が一般常識レベルで必要となっている。このような背景を踏まえても、本コンテンツへの応募作品は、適切な知的財産の知識・意識のもとでまとめられていることが望ましい。

### (2) 教材開発と提供

上述の課題に対応するべく、知財教材の開発と提供を次ぎのとおり行った。スライド教材を山口大学知的財産センターで著者が作成し、これを日本政策金融公庫主催の高校生向けオンラインセミナーで用い、その動画(図1)をさらにINPITのIP ePlatにアップする3者連携の形である。分量は高校の先生に授業で利用してもらうことも想定し50分程とした。当初は単発を想定していたが、結果として表1のとおり3年に渡って続き、毎年切り口を変えて行ってきた。

表1 各教材の概要(※タイトルにはリンクURLを埋め込んでいる)

	タイトル	目次	時:分:秒	ねらい・概要
2023 年度分 教材	<a href="#">ビジネスプランを磨き上げるための知的財産の基礎知識</a>	1. はじめに	09:04	飲料の商標や、菓子の意匠、高校生考案の実用新案、即席麺の特許など、身近な事例を基に産業財産権を中心に解説。知財保護の側面に加え、高校生でも知財の創出者になれることを解説。
		2. 意外と身近な商標と意匠	14:29	
		3. 隠れた課題を発見！実用新案と特許で解決	07:24	
		4. 事例に学ぶ～創造・保護・活用～	13:08	
		5. まとめ	03:23	
		合計	47:28	
2024 年度分 教材	<a href="#">～未来の起業家へ～あなたのビジネスアイデアを守り活かす知的財産の基礎</a>	1. はじめに	02:55	応募作品で問題になりがちな商品のネーミングのクリアランス調査を導入として、登録制度による商標権と無方式で権利が生じる著作権を比較しつつ、創作や作品発表の際に萎縮しない知財権との付き合い方を解説。
		2. 自分で考えたネーミングそれ売っていいの？	15:44	
		3. ファンアートや二次創作は著作権侵害？	08:07	
		4. アイデアの特許権や意匠権の形にして社会実装しよう	19:29	
		5. まとめ	05:36	
		合計	51:51	
2025 年度分 教材	<a href="#">仮想事例を元に考えるビジネスプラン作成で躓きやすい知的財産とその対応例</a>	1. はじめに	01:21	仮想のビジネスプランに隠れている知財権の侵害を探し、どうすれば侵害を避けつつ、自分も権利者も社会も三方良しとなるのか対応を考えるケーススタディ型。プラン1を商品事例、プラン2をサービス事例とした。
		2. 仮想ビジネスプラン1 Nyanちゅーる	20:32	
		3. 仮想ビジネスプラン2 manaview	18:38	
		4. 質疑応答(オンデマンド版省略)	00:00	
		5. むすびに	01:44	
		合計	42:15	

<sup>1</sup> 高校生ビジネスプラン・グランプリ (主催 日本政策金融公庫) <https://www.jfc.go.jp/n/grandprix/>

<sup>2</sup> IP ePlat [https://ipeplat.inpit.go.jp/Elearning/View/Login/P\\_login.aspx](https://ipeplat.inpit.go.jp/Elearning/View/Login/P_login.aspx)

<sup>3</sup> 高校生ビジネスプラン・グランプリ 開催要項 [https://www.jfc.go.jp/n/grandprix/about/require\\_apply.html](https://www.jfc.go.jp/n/grandprix/about/require_apply.html)



図1 教材抜粋 2023 教材「意外と身近な商標と意匠」と2025 教材「仮想ビジネスプラン1」

### 3. 結果及び考察

全3回とも大変好評を得た。2025年度オンラインセミナーをリアルタイムで受けた12人から得たアンケート結果によると、講義の満足度に否定的回答はなかった(表2)。また、難易度や講義時間は「普通」との回答が最多であり、適切と考えてよい。自由記述欄には、「難しかったけれど面白く、事例のおかげでわかりやすかったです。難しいので動画など作るのやめようと思いましたが、(中略)もっと知り、やりたいことをしたいと思います」等の前向きな声が多数を占め、知財を活用しようという生徒の意欲も見て取れた。

IP ePlat を通じてオンデマンドで受講した人のアンケート結果(表3)は、より高評価であった。IP ePlat の利用者は、前述の高校生受講者よりも知財の知識を本気で必要としている社会人が中心だからだろう。また、IP ePlat を通じたオンデマンド教材へのアクセス数は、2024年度～2025年10月までの約1年半の期間において動画3本合計で8,959件に上った(表4)。年度別に分けて見れば、2024年度は1年かけて4,335件であったが、2025年度は7ヶ月で前年度を越える4,624件に上った。このように利用が増加傾向にあることは、3つの動画教材を「続きもの」として見て欲しいと動画内で伝え過去動画の視聴を誘導している影響もあるが、それ以上に、そもそも初学者向け知財教材のニーズが増しているのではないかと考える。東証の改訂コーポレートガバナンス・コード(2021.6.11公表)において、「上場会社は、(中略)知的財産への投資等についても(中略)具体的に情報を開示・提供すべき」と明記されたこともその要因であろう。こうした初学者向け知財学習の機会を、今後とも様々な形で拡充していくべきである。

以上、成果を振り返ってみると、関係機関(日本政策金融公庫、INPIT、大学)が垣根を越え連携協働したからこそその成果であると改めて実感するところである。課題解決のため、それぞれが持つ強みやリソースを活かすことが重要である。今後とも、関係各所と連携協働しつつ潜在ニーズに届く知財教育を推進していきたい。

表4 IP ePlat 2023・2024・2025年度分教材の各年度毎のアクセス数

	2023年度	2024年度(4～3月)		2025年度(4～10月)		アクセス数 合計
		月平均	年計	月平均	年計	
2023年度教材	データ無	216	2,595	366	2,562	5,157
2024年度教材		193※1	1,740	205	1,432	3,172
2025年度教材				210※2	630	630
計			4,335		4,624	8,959

※1 2024年度教材は2024年7月25日リリース。よって7月は7日間のみ。月平均は7～3月の値。

※2 2025年度教材は2025年8月22日リリース。よって8月は10日間のみ。月平均は8～10月の値。

#### 【謝辞】

本取組及び調査にご協力いただいた日本政策金融公庫及びINPITの歴代担当者の皆様に深く感謝いたします。

表2 2025年分教材オンラインセミナーアンケート結果(n=12)

講義の満足度		内容の難易度		時間の長さ	
大変満足	6	難しい	1	長い	0
満足	5	やや難しい	2	やや長い	2
普通	1	普通	5	普通	7
やや不満	0	やや易しい	2	やや短い	3
不満	0	易しい	2	短い	0

表3 IP ePlat 2023・2024年度分教材アンケート結果

	2023年度分教材 (n=133)	2024年度分教材 (n=144)
とても良かった	91	74
良かった	42	40
あまり良くなかった	0	0
良くなかった	0	0

※1 集計期間2024.4～2025.7、※2 集計期間2024.7～2025.7